

小中一貫教育の本格実施

～生きる力を育む教育の実現に向けて～

小学校6年、中学校3年に分かれている義務教育9年間を連続した期間として考え、昨年からは準備を進めてきた小中一貫教育を4月から市内すべての小中学校で実施しています。発達段階や教育上の課題に応じた、系統性・連続性を強化した教育活動の中で、子どもたちの「社会をたくましく生き抜く力」を育んでいきます。



(上) 小学生と中学生の合同の授業を行っています



(右) 中学生が小学校であいさつ運動を行っています



キーワードは
「活躍」と「交流」

授業をはじめ、学校で行われる教育活動の中に子ども一人ひとりの「活躍する場」や「交流する場」を設けます。「できる・分かる」体験など、成功する体験を積み重ねることで、自分がかげがえのない存在であるという感覚を高め、社会をたくましく生き抜くために必要な力を身に付けていきます。それらを達成するために、次の3つの事業に取り組みます。

1 塩竈市学力向上プラン

① どの子にも「できる・分かる」喜びを味わえる授業づくり

小中学校9年間で一貫性のある丁寧な指導と、「できる・分かる」授業づくりを行い、学習意欲を高めながら学力の向上を目指します。

② 授業の中でのさまざまな交流

子どもたち同士、教師同士の「交流」を取り入れた授業や地域人材を活用した授業を行い、質の高い学びを目指します。また、小・中学校の教師が、それぞれの学校を越えて授業を行い、指導の工夫・改善につなげます。



中学校教員による小学校での英語の授業を行っています

2 幼保小の連携

① 幼稚園・保育所と小学校の滑らかな接続

小学校入学時に、戸惑うことなく学校生活を送ることができるよう、小学校入学前と入学後の指導力リキウムを作成し、幼稚園・保育所・小学校で連続した一貫性のある指導を行います。

② 幼稚園・保育所・小学校に専門家を派遣

特別支援教育の専門家が幼稚園・保育所・小学校を訪問し、子どもたち一人ひとりの指導の在り方について、保育士や教師をサポートします。また、保護者からの相談にも対応します。

3 中学校区ごとの交流活動

① 授業以外の「活躍する場」と「交流する場」

異学年活動や縦割り活動、小学校間の交流など、多様な人との関わりを通して、成功体験や感動体験を味わい、豊かな人間性を育むことを目指します。

② 学校・家庭・地域が一体

中学校区ごとに、学校・家庭・地域がつながりを深め、一体となつて子どもたちを育てる取り組みを行います。



中学校で体験授業を受けた感想

— 小学6年生の時に授業を受けました —

小学生から中学1年生になることをきっかけに、学習や生活の変化になじめず学習に苦手意識を持ったりする「中1ギャップ」を解消するために実施される小中一貫教育。実際に、中学校で体験授業を受けてきた児童生徒の感想を紹介します。



二中1年（当時杉小）
萱場あかりさん

はじめはどきどきして不安だったけど、とても楽しく明るい学校で、すごく安心しました。中学校の先生方の教え方は、難しい問題もたくさん解けるくらい良い教え方でした。また、授業中ずっと笑顔で楽しく教えてくれたので、とてもうれしかったです。新しい友達と一緒にいられるか心配でしたが、体験授業を受けて安心しました。



玉中1年（当時月見小）
鈴木百恵さん

図を使ったり、トランプを使ったりと、楽しく計算を学べました。これから中学校生活でも、よく理解して授業を受けることができそうだと感じました。

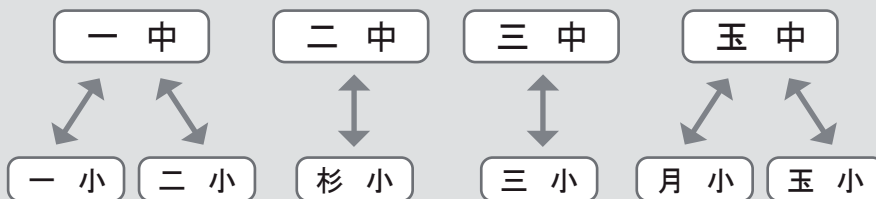
はじめは自分だけ授業についていけないと思っていましたが、優しく分りやすい授業をする先生だったので、あきらめたいもつと授業を受けたいと思いました。



玉中1年（当時玉小）
齋藤 翠さん

小中一貫教育を進める各中学校区

小中学校間での「学びの連続性」を確保するため、下図の小中学校間で小中教員の乗り入れ授業や児童生徒の交流授業、合同行事などを実施します。



※浦戸小中学校は平成27年度から施設一体型小中一貫校になりました。

※二小からは一中と二中に進学しますが、当面一中との一貫教育を進めます。

塩子と釜男も気になる「小中一貫教育」Q & A



Q. なぜ塩竈市が小中一貫教育を実施するのだろう。



A. 社会の変化が加速し、複雑で予測困難になってきているわ。そこで義務教育9年間で、社会の変化に主体的に関わり、自立的に生きていくための「社会をたくましく生き抜く力」を、一人ひとりの児童・生徒に身に付けさせることを目指していくの。



Q. 「社会をたくましく生き抜く力」はどのようにして育んでいくのだろう。



A. 塩竈市の小中一貫教育は、授業をはじめ、すべての教育活動の中に「活躍する場」と「交流する場」を設けるのよ。その中で、児童生徒は成功体験や感動体験を積み重ねながら、自尊感情を高め、社会をたくましく生き抜くために必要な力を身に付けていくのよ。